



## 品川区の新年度予算が発表



# 今年4月より

# 小中学校の給食費が無償化へ

## 区民と共産党の要望実る

### 2月より予算議会

品川区議会は2月21日より予算議会（第1回定例会）が開会されます。

開会に先立って今年4月からの新年度予算案が2日

に発表され、区立小中学校の給食費を無償化する予算が13億円計上されました。

小中学校の学校給食無償

化へ、区民と共産党の要望が、ついに実現。これまで、

給食費は小学校1年生で年額4万6800円。中学生は年額6万2400円でしたが、これを今年4月より無償化するものです。

### 給食費無償化求め 繰り返し提案

共産党は憲法の規定にある「義務教育費の無償」の実現へ、学校給食費の無償化を繰り返し区議会で求めてきました。

議事録を確認すると20

11年2月より8回にわたり本会議で提案。区民が提出した請願・陳情は2017年から3回行われ、共産党は全てに賛成しました。

いっぽうで自公らは請願・陳情に反対。自民区議は「給食費を無料にしろとは暴論」。公明区議は「今すぐには難しい施策」と述べてきました。

しかし子育て支援の充実を求める声が広がり、自公の主張をはねのけ、新年度予算に学校給食費無償化を实らせることができました。引き続き教育費の負担軽減・無償化へ、力を尽くしたいと思えます。

# 高齢者の補聴器購入費一部助成が予算に計上されました

新年度予算には学校給食費無償化の他に、高齢者の補聴器購入費一部助成も計上されました。

品川区が高額な補聴器の購入費に補助制度を導入することは初めての事です。対象は住民税非課税者の高齢者で、補聴器購入に対して3万5000円を補助

するもの。今年7月から実施する計画です。

**繰り返しの提案と住民の声が実現の力に**

補聴器購入費補助を求め、2019年より8回の署名運動が行われ、共産党はその全てに賛成。「耳の聞こえが悪くなると外出をする機会が大きく減る」「好きだった高齢者クラブの集まりに参加しづらくなった」など高齢者の声を紹介し23区で18区が実施している補聴器購入費補助を「品川区でも」提案しました。

自公からは請願に反対（上写真）しましたが、繰り返しの提案や住民の声が力となり、予算化させました。

今後は対象者の拡大、補助額の増額へ引き続き力を注ぎます。 なかつか亮



1/12本会議での補聴器購入費補助新年度実施と充実を求める請願の採決。賛成（起立）は共・ネ・維の11名。反対（着席）は自・公・イノベらは28名。なかつか亮は写真の左奥。

## 森澤区長に羽田新ルート撤回等の申し入れを超党派（共、ネ、立、無）で行いました



森澤区長に対し羽田新ルート撤回を国に申し入れることなどの要望書を議員連盟（共産、ネット、立憲、無所属など品川区議13人）で、2月2日に提出しました。

当日は、区長のかわりに担当部長が対応。部長より「区として撤回を申し入れる考えは無い」との説明がありました。

区長が変わり、羽田新ルートに対する区の姿勢に注目が寄せられています。区長がどう考えるのか。引き続き、区長の説明を求めたいと思います。

なかつか亮 1975年西大井生まれ／47歳／伊藤小、富士見台中、農大一高卒／イタリア居酒屋厨房6年／27歳初当選／区議5期／予算・決算委員会副委員長を経験、現区民委員会委員長／党区議団前幹事長／家族：妻／29号線取消裁判原告／趣味：旅行 